

## 「災害科学に関する最新研究成果の情報交換会」を実施しました（2020/11/19）

テーマ：東北大学と名城大学の連携  
 場 所：オンライン

東北大学と名城大学が2019年10月28日に締結した包括連携協定に基づく活動の一環として、11月19日（木）、東北大学災害科学国際研究所と名城大学自然災害リスク軽減研究センターが、共同でオンライン情報交換会を実施しました。これまでに、2回（2020年7月10日・9月18日）の情報交換会を実施しており、今回が第3回となります。

本情報交換会には、民間企業（トヨタホーム（株）、（株）ミサワホーム総合研究所、プライムライフ テクノロジーズ（株））も参加しています。今回の情報交換会では、名城大学自然災害リスク軽減研究センターの小高猛司センター長からの開会の挨拶の後に、「街づくり」を中心テーマとして4件の発表があり、それに関する街づくりの実践的な議論が展開され、16名の参加者がありました。

### 東日本大震災からの復興・街づくり

平野 勝也（当研究所 情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）

### みよしミライトの街づくり

酒井 直哉（トヨタホーム株式会社）

### アルピオコート検見川浜分譲

松下 克也（株式会社ミサワホーム総合研究所）

### 伊達の分譲計画

桜沢 雅樹（プライム ライフ テクノロジーズ株式会社）

※発表順



オンライン情報交換会の様子

文責：溝口敦子（名城大 自然災害リスク軽減研究センター、地域・都市再生研究部門）

森口周二（地域・都市再生研究部門）